

近畿地方整備局の直轄国道では

防災・減災、国土強靱化

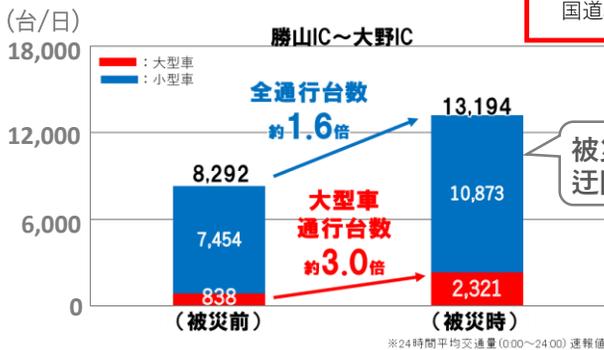
の取り組みを進めています



国土幹線道路ネットワークの構築による 災害時の広域迂回が可能に

◆国道158号 大野油坂道路
(中部縦貫自動車道)における事例

R4.8豪雨では、国道8号・北陸道が
同時通行止めになったが、
中部縦貫自動車道が広域の迂回路
として機能を発揮



被災時に
迂回交通の利用が増加!

法面对策により 国道9号をより安全に



湖岸を補強し 国道161号の通行止めを防止



橋梁の地震対策により津波発生時に利用できる 緊急避難場所を確保

地域住民による
避難訓練の様子→



対策工事が完了し、
地域の緊急避難場所に指定されました。

橋梁が地震時の緊急避難場所（津波避難ビル）になりました。

効果発揮事例の
詳細・他事例は、
こちらから!!

